

## ■ 日本アドバンス・ケア・プランニング研究会第9回年次大会準備中！

2024年9月21日（土）北海道札幌市で開催  
「ACPサイクルでつなぐ人生会議」～話す、残す、伝える、見直す～

会場 かでの2.7（札幌駅より徒歩約10分）

<https://homepage.kaderu27.or.jp/>

会場参加型（一部後日オンデマンド配信あり）

※オンデマンド配信のみの申込も可  
終了後、懇親会あり

[http://jacra.umin.jp/acp\\_meeting9/index.html](http://jacra.umin.jp/acp_meeting9/index.html)

ホームページから参加申込・演題登録を受付中



プレ企画その3  
講師・座長事務局

## ■ プレ企画その3開催しました

### 嚥下機能とACP

5月17日（金）オンラインで「嚥下機能とACP」をテーマにプレ企画その3を開催しました。

演者に西岡病院（北海道）リハビリテーション科言語聴覚士 小笠原 剛 主任、へきなん中央クリニック医師 小川 真央 先生、東苗穂病院（北海道）副院長 星野 拓磨 先生、札幌総合法律事務所 弁護士 福田 直之 先生をお招きしました。医師・言語聴覚士等の多職種が関り、嚥下機能を改善した事例や嚥下障害への対応はリハビリのみではなく環境調整・口腔ケアの重要性、加齢により起こる嚥下機能低下（＝老嚥の考え方）、そして紛争事例から現場に求められることなどを共有しました。

言語聴覚士、リハビリテーション医、訪問診療医、弁護士のそれぞれの立場からの発表ののち、全体議論を行いました。

<アンケート>（一部）

・ 普段施設に勤務しているため、在宅でここまで嚥下についての支援が受けられることを知らなかったのが、可能性が広がった感じがしました。

・ 本人の思いを支えるために、話し合いを行うだけでなく、そのために必要な専門性や支援の仕方を学ぶことができた。

・ 嚥下とACPが、全く結びつかなかったのですが、講演を聞いて、食べることの大切さを感じる事ができました。

・ 本人の希望や家族の希望は時々で変わるもので、嚥下においては死と背中合わせであり、ACPがいかに大切かを共有していけたらいいなと感じた。

・ 残った機能を生かして食べることにトライするという道があることを知り、とても勉強になりました。

・ 現場で悩んでいることはみんな同じだと言うことが改めて共有出来たこと。結論として、多職種で話し合うことが大切であり、倫理カンファ、カルテ記録が私たちを守ること、患者の自己決定を支援する医療スタッフがそれを認識しておればより自己実現を支援しやすくなるのがわかりました。早速支援にいかしたいきたいと思います。

・ ACPを早期に話す話題で食事や嗜好品など聞き取りする際には欠かせない。嚥下機能低下しても本人に寄り添った対応が出来る工夫が必要だと感じた。

・ ACPに関して日常の活動を共有できる良い機会でした。

・ 患者様の意向がリアルに変化していくことが分った。

・ ACPについて勉強を始めたばかりでしですが、ACPサイクルについて知ることができて勉強になりました。

・ 具体的な事例をご提示いただき分かり易かった。

## ■ 第9回年次大会・企画紹介Ver.①

### シンポジウム③15：30～17：00 ACPの難しい事例とは

9月21日（土）メインホール（15：30～17：00）

「ACPの難しい事例とは」

< 演者 >

・（医師）

栄町ファミリークリニック 院長 中川 貴史 氏

・（弁護士）

ゆいと法律事務所 弁護士 石塚 慶如 氏

・（看護師）

札幌医科大学附属病院高度救命救急センター

急性・重症患者看護専門看護師 村中 沙織 氏

・（医療ソーシャルワーカー）

江南厚生病院 患者支援室 室長 野田 智子 氏

救急医療、身元保証人不在など、様々な場面でACPの難しい場面が存在します。今回のテーマである「ACPサイクル」やチーム形成などを行い、どのように支援を行っていくか、現場の事例を交えて、医師、弁護士、看護師、医療ソーシャルワーカーで議論を行います。当日会場参加の方々とも時間を設けて意見交換を行っていきますので、ぜひご参加ください。

本シンポジウムは当日メイン会場で会場参加のほか、後日オンデマンド配信での視聴も可能です。

### シンポジウム②13：30～15：00 施設×救命医×弁護士

9月21日（土）メインホール（13：30～15：00）

「施設×救命医×弁護士」臨床倫理課題を語る

< 演者 >

・（介護施設）

慈啓会特別養護老人ホーム 施設長 谷口 俊弘 氏

・（医師）

大雄会病院 副院長 宮部 浩道 氏

・（弁護士）

札幌総合法律事務所 弁護士 福田 直之 氏

好評だったプレ企画その2（3月開催）の続編です。介護施設でのACP、救急搬送、そして救急の盤面でのACP、治療の過程での臨床倫理課題について、介護施設施設長、救命医、さらに弁護士を交えてのシンポジウムです。こちらも当日会場参加の方々との意見交換の時間を十分に作り、議論を深めていきますので、ぜひご参加ください。

本シンポジウムも当日メイン会場で会場参加のほか、後日オンデマンド配信での視聴が可能です。

2024年9月21日（土）北海道札幌市で開催

「ACPサイクルでつなぐ人生会議」～話す、残す、伝える、見直す～

[http://jacra.umin.jp/acp\\_meeting9/index.html](http://jacra.umin.jp/acp_meeting9/index.html)

[ホームページから参加申込・演題登録を受付中](#)



一般社団法人

日本アドバンス・ケア・プランニング研究会

The Japanese Association for Clinical Research on Advance Care Planning

【事務局】

〒062-0034 北海道札幌市豊平区西岡4条4丁目1-52

西岡病院内（担当 岡村 紀宏）

☎ 011-853-8322

E-mail : [acp.study.group@gmail.com](mailto:acp.study.group@gmail.com)



ホームページ



Face Book